

(農地所有適格法人以外の法人の場合)

3 賃借権の設定等を受ける者(借受人)の農業経営の状況等

整理番号		法人の名称		〇〇法人 代表取締役 沼田 太郎										
賃借権の設定等を受ける土地の面積 (A) m ²		賃借権の設定等を受ける法人が耕作又は養畜農業に供している農用地の面積(B) m ²		賃借権の設定等を受ける法人の主たる生産作物 (C)	賃借権の設定等を受ける法人の業務執行役員等の状況 (D)					賃借権の設定等を受ける法人の主な家畜の飼育状況(F)		賃借権の設定等を受ける法人の主な農機具の所有の状況(G)		
					氏名	役職名	住所	年間農業従事日数						
前年実績	見込み													
農用地	2,000m ²	農用地	5,000m ²	〇〇・△△・□□	沼田 太郎	代表取締役	沼田市下之町888番地	300日	300日	種 類	数 量	種 類	数 量	
					沼田 花子	取締役	沼田市下之町888番地	150日	150日					
					利根 二郎	専務	沼田市利根町追貝37番地	120日	120日	豚	30匹	トラクター	2台	
										牛	30匹	草刈り機	1台	
										鶏	40匹	田植え機	2台	
												軽トラック	5台	
その他	1,000m ²	その他	5,000m ²										動力噴霧器	3台
雇用労働力(年間延日数)				220人日	←例:労働日数が100日と120日の2人を雇用している場合、220日と記入									

(記載注意)

- (1) (A)欄は、同一公告に係る計画によって、賃借権又は使用賃借権の設定が2つ以上ある場合には、それぞれを合算して面積を記入する。
- (2) (C)欄の「賃借権等の設定を受ける法人の主たる生産作物」欄には、法人の生産する農畜産物のうち、粗収益の50%を超えると認められるものの名称を記載する。
なお、いずれの農畜産物の粗収益も50%を超えない場合には、粗収益の多いものから順に3つの農畜産物の名称を記載する。
- (3) (D)欄の「住所」欄には、取締役、理事、執行役、支店長等の役職に就いている者で、実質的に業務執行の権限を有し、地域との調整役として対応できる者が生活の本拠としている場所を記載する。
- (4) (D)欄の「年間農業従事日数」欄の「前年実績」欄には、農用地利用配分計画の公告の日を含む事業年度の前事業年度において法人の行う農業に常時従事している業務執行役員の農業への年間従事日数を記載し、「見込み」欄には、権利を取得しようとする農地等を耕作又は養畜の事業に供することとなる日を含む事業年度における農業への年間従事日数の見込みを記載する。
なお、「年間農業従事日数」には、農業部門における労務管理や市場開拓等に従事した日数も含まれる。